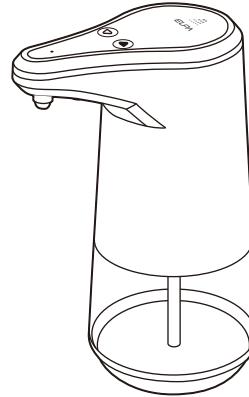


オートディスペンサー

ESD-07MS



屋内用

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。



この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

本機について

⚠ 警 告

- 本品はアルコール消毒液用のディスペンサーですので火気を絶対に近づけないでください。

【破裂・発火・火災の原因】

- 分解・改造しないでください。【故障の原因】
- 本品は完全防水ではありません。
- 高温や高温、ホコリの多いところ、酸、アルカリ、油を使う場所では使用しないでください。【火災・感電の原因】
- 暖房器具など温度の高くなるものの近くに置かないでください。【火災の原因】

⚠ 注意

- 振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。【落下による故障の原因】
- ぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしないでください。【破損の原因】
- 暖房器具や調理台の近くなど、油、蒸気、熱のあたる場所に置かないでください。
- 本体をシンナー、ベンジンなどで拭かないでください。【変形・変色の原因】
- センサー部に液がかからないようにしてください。センサーが反応しなくなる恐れがあります。

電池について

⚠ 警 告

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- \oplus と \ominus の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 電池を使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出してください。
- 新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 被覆のはがれた電池は使用しないでください。

⚠ 注意

- 火のそばや直射日光のある場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの乾電池は、環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、乾電池の回収を行っている販売店にお持ちください。

使用上のご注意

● 本品は製造・検査の工程上、内部に水滴などが残る場合があります。電池をセットした際など、センサーが検知すると内部に残った水が出てくる場合がありますのでご注意ください。

● 本品は完全防水ではありません。水中で使用したり、故意に水をかけたり、湿度の高い場所に長時間放置することは避けてください。

● タンク内に液体が入っている時は、本体を傾けたり逆さまにしたりしないでください。中の液体が漏れる恐れがあります。

● 別の銘柄の消毒液に詰め替える場合は、タンク内をよく洗い乾燥させてからお使いください。

● 長期間使用しない場合は本品内に液体を放置しないでください。放置するとノズルから液が垂れる場合があります。

● ノズルは定期的に手入れしてください。

● 広範囲に液体が飛散する場合があります。アルコールに影響を受けるものの近くか、上に置かないでください。

ご使用の液体について

● 本品はアルコール消毒液用のディスペンサーです。それ以外の用途にはご使用にならないでください。ジェルタイプのアルコール消毒液、次亜塩素酸水、食器用洗剤、液体クレンザー、粘性の高い液、シャンプー類、液体ハンドソープ、及び希釈タイプのハンドソープ、界面活性剤を含んだ液体などはご使用になれません。

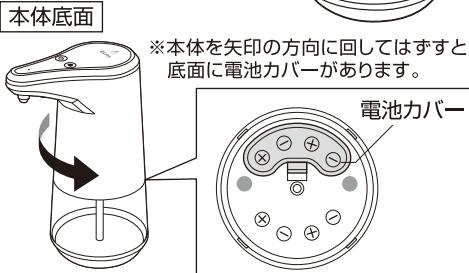
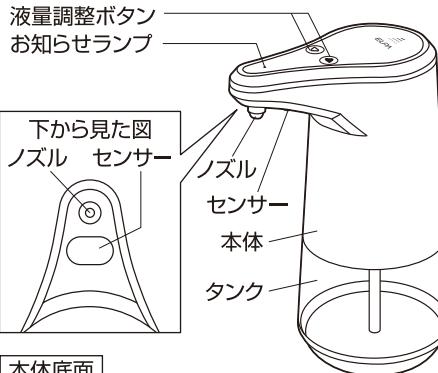
仕様

電源	単三形アルカリ乾電池×4本(別売)
電池寿命	約12ヶ月(1日10回 吐出量 少時) ※アルカリ乾電池使用時 ※電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります。
タンク容量	約320ml
外形寸法(約)	幅90×高さ195×奥行120(mm)(最大値)
質量	約305g(電池除く)
防水仕様	IPX4(防沫形)

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

各部の名称

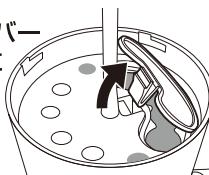


乾電池の入れ方

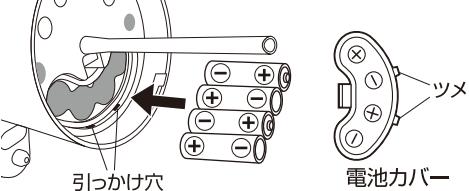


1 本体底面の電池カバーを右記の図のようにはずします。

※タンク内に液体が入っていないことを確認してください。



2 単三形乾電池4本(別売)を本体の+/-の表示に従い正しく入れます。



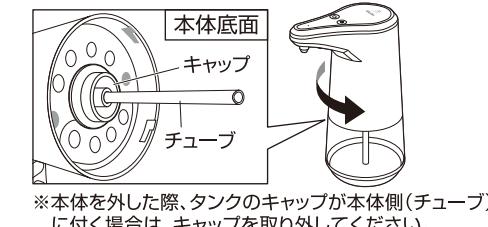
3 電池カバーを元通りに取り付けます。電池カバーのツメを本体の引っかけ穴に合わせて、しっかりと閉めてください。

- 電池残量が少なくなると、センサー検知時にモーターが動作せずにお知らせランプが1回赤色点灯します。
新しい電池に交換してください。
- 乾電池交換の際は、全て新しい電池に交換してください。
- 乾電池を抜くと設定がリセットされます。

消毒液を入れる ※電源OFFの状態で行ってください。

1 液量調整ボタンの▽を押し続け電源を切ります。

2 本体を矢印の方向に回して外します。

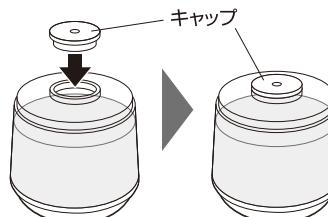


3 タンクに消毒液を入れます。

※タンクにキャップが付いている場合はキャップを取り外してから消毒液を入れてください。

※異なる消毒液は混ぜないでください。

4 タンクにキャップをしっかりと取り付け、本体をタンクに取り付けます。



※本体を取り付ける際は、「カチッ」と音が鳴るまで回してしっかりと取り付けてください。

ご使用方法

1 液量調整ボタンの△を押すとお知らせランプが緑色に1回点灯し、電源がります。

購入後、初めて電池を入れると吐出量が小で電源が入った状態になります。

※センサーが検知しないように注意してください。
検知すると液が出る場合があります。

2 液量調整ボタンの▽△で1回の吐出量を小・大の2段階で調節できます。

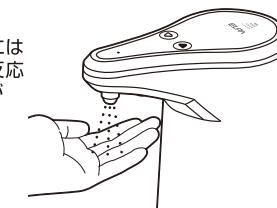
液量調整ボタン▽(小) 液量調整ボタン△(大)
※1回の吐出量は使用する消毒液により異なります。



3 ノズルの下に手をかざすと中の消毒液が自動で出ます。

2で調整した吐出量が出ると停止します。またノズルから手を離しても、停止します。

※黒色のものにはセンサーが反応しない場合があります。



4 お知らせランプが赤色に点灯するまで液量調整ボタンの▽を押し続けると電源が切れます。

お手入れについて

△ 注意

- 傾けるとタンク内の消毒液が漏れる恐れがありますので、タンクを空にしてください。
- お手入れの際は、電源をOFFにし、安全のため電池を取り出してください。
- 本品は完全防水ではありません。
お手入れの際は、タンク内以外は水に濡れないようにご注意ください。
- センサー部を濡らしたり液体がかからないようにしてください。

洗浄モード

約40°Cのお湯を入れて△を5秒間長押しで、10秒間吐出し続けます。

※途中で止める際は、▽を押します。

故障かな?と思ったら

正常に動作しない

- ・電池が入っていますか?消耗していませんか?
- ・電池が正しい向きで入れられていますか?
- ・黒色のものにはセンサーが反応しない場合があります。

消毒液が出にくい

- ・はじめてご使用になる時、長期間使用せずに次に使用する時には、消毒液が出にくことがあります。その場合は数回動作させてください。
- それでも改善されない場合は、洗浄モードをお試しください。
- ・消毒液が少なくなっていますか?
- ・ジェルタイプの消毒液を使用していませんか?
- ・ノズルが詰まっていますか?